

面積クイズ(難)

1 次の問いに答えよ。

- (1) 曲線  $y = x \sin x$  ( $0 \leq x \leq 2\pi$ ) の、原点 O 以外の点における接線のうち、O を通るものの方程式を求めよ。
- (2) (1)において、接点 P が第 4 象限にあるとき、線分 OP と曲線で囲まれた部分の面積を求めよ。

解答 (1)  $y = x$ ,  $y = -x$  (2)  $\frac{9}{8}\pi^2 - 1$

解説

- (1)  $y' = \sin x + x \cos x$  であるから、接点の座標を  $(a, a \sin a)$  ( $a \neq 0$ ) とすると、接線の方程式は

$$y - a \sin a = (\sin a + a \cos a)(x - a)$$

すなわち  $y = (\sin a + a \cos a)x - a^2 \cos a$

これが原点 O を通るから  $a^2 \cos a = 0$

$a \neq 0$  であるから  $\cos a = 0$

$0 < a \leq 2\pi$  であるから  $a = \frac{\pi}{2}, \frac{3}{2}\pi$

したがって、接線の方程式は

$a = \frac{\pi}{2}$  のとき  $y = x$ ,  $a = \frac{3}{2}\pi$  のとき  $y = -x$

- (2) 接点が第 4 象限にあるのは、(1)において

$a = \frac{3}{2}\pi$  の場合である。

また、 $0 \leq x \leq \frac{3}{2}\pi$  で  $x \sin x \geq -x$  であるから、

求める面積 S は

$$S = \int_0^{\frac{3}{2}\pi} \{x \sin x - (-x)\} dx$$

$$= \int_0^{\frac{3}{2}\pi} \{x(-\cos x)' + x\} dx$$

$$= \left[ -x \cos x \right]_0^{\frac{3}{2}\pi} + \int_0^{\frac{3}{2}\pi} \cos x dx + \left[ \frac{x^2}{2} \right]_0^{\frac{3}{2}\pi}$$

$$= \left[ \sin x \right]_0^{\frac{3}{2}\pi} + \frac{9}{8}\pi^2 = \frac{9}{8}\pi^2 - 1$$

別解  $S = \int_0^{\frac{3}{2}\pi} (x \sin x + x) dx = \int_0^{\frac{3}{2}\pi} x(-\cos x + x)' dx$

$$= \left[ x(-\cos x + x) \right]_0^{\frac{3}{2}\pi} - \int_0^{\frac{3}{2}\pi} (-\cos x + x) dx$$

$$= \frac{9}{4}\pi^2 + \left[ \sin x - \frac{x^2}{2} \right]_0^{\frac{3}{2}\pi} = \frac{9}{8}\pi^2 - 1$$

- 2 関数  $y = \log x$  のグラフ上の 2 点 A, B を結ぶ線分 AB の中点が、点 P(2, 0) であるという。2 点 A, B の座標、および、曲線  $y = \log x$  と線分 AB で囲まれた部分の面積を求めよ。ただし、点 A の  $x$  座標は点 B の  $x$  座標より小さいものとする。

解答 A の座標  $(2 - \sqrt{3}, \log(2 - \sqrt{3}))$ , B の座標  $(2 + \sqrt{3}, \log(2 + \sqrt{3}))$ , 面積  $4\log(2 + \sqrt{3}) - 2\sqrt{3}$

解説

A, B の座標を、それぞれ

$$(x_1, \log x_1), (x_2, \log x_2)$$

とする。ただし、 $0 < x_1 < x_2$  である。

線分 AB の中点が P(2, 0) であることから

$$\frac{x_1 + x_2}{2} = 2, \frac{\log x_1 + \log x_2}{2} = 0$$

よって  $x_1 + x_2 = 4, x_1 x_2 = 1$

解と係数の関係から、 $x_1$  と  $x_2$  は 2 次方程式

$$t^2 - 4t + 1 = 0 \text{ の解である。}$$

これを解くと  $t = 2 \pm \sqrt{3}$

$t > 0$  であるから、この解は  $x_1 > 0, x_2 > 0$  に適する。

よって、2 点 A, B の座標はそれぞれ

$$(2 - \sqrt{3}, \log(2 - \sqrt{3})), (2 + \sqrt{3}, \log(2 + \sqrt{3}))$$

点 P は直線 AB 上の点であるから、直線 AB の方程式は

$$y - 0 = \frac{\log(2 + \sqrt{3}) - 0}{(2 + \sqrt{3}) - 2}(x - 2)$$

すなわち  $y = \frac{\log(2 + \sqrt{3})}{\sqrt{3}}(x - 2)$

したがって、求める面積 S は

$$S = \int_{2 - \sqrt{3}}^{2 + \sqrt{3}} \left\{ \log x - \frac{\log(2 + \sqrt{3})}{\sqrt{3}}(x - 2) \right\} dx$$

$$= \left[ x \log x \right]_{2 - \sqrt{3}}^{2 + \sqrt{3}} - \int_{2 - \sqrt{3}}^{2 + \sqrt{3}} dx - \frac{\log(2 + \sqrt{3})}{2\sqrt{3}} \left[ (x - 2)^2 \right]_{2 - \sqrt{3}}^{2 + \sqrt{3}}$$

$$= (2 + \sqrt{3}) \log(2 + \sqrt{3}) - (2 - \sqrt{3}) \log(2 - \sqrt{3}) - \left[ x \right]_{2 - \sqrt{3}}^{2 + \sqrt{3}} - \frac{\log(2 + \sqrt{3})}{2\sqrt{3}}(3 - 3)$$

$$= 2 \log(2 + \sqrt{3}) + \sqrt{3} \log(2 + \sqrt{3}) - 2 \log(2 - \sqrt{3}) + \sqrt{3} \log(2 - \sqrt{3}) - 2\sqrt{3}$$

$$= 2 \log \frac{2 + \sqrt{3}}{2 - \sqrt{3}} + \sqrt{3} \log(2 + \sqrt{3})(2 - \sqrt{3}) - 2\sqrt{3}$$

$$= 4 \log(2 + \sqrt{3}) - 2\sqrt{3}$$

- 3 曲線  $y = \sin x$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ) と  $x$  軸で囲まれた部分の面積を、曲線  $y = k \sin \frac{x}{2}$  が 2 等分するとき、定数  $k$  の値を求めよ。[40 点]

解答 曲線  $y = \sin x$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ) と  $x$  軸で囲まれた部分の面積は

$$\int_0^\pi \sin x dx = \left[ -\cos x \right]_0^\pi = 2$$

また、2 つの曲線  $y = \sin x, y = k \sin \frac{x}{2}$  の原点以外の交点の  $x$  座標を  $\alpha$

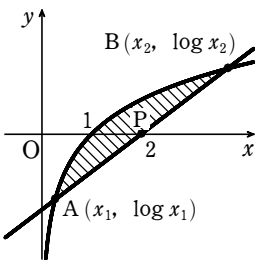
( $0 < \alpha < \pi$ ) とすると、 $\sin \alpha = k \sin \frac{\alpha}{2}$  であるから

$$2 \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} = k \sin \frac{\alpha}{2}$$

$\sin \frac{\alpha}{2} \neq 0$  より  $k = 2 \cos \frac{\alpha}{2}$  …… ①

よって  $0 < k < 2$  …… ②

2 つの曲線  $y = \sin x, y = k \sin \frac{x}{2}$  で囲まれた部分の面積 S は



$$S = \int_0^\alpha \left( \sin x - k \sin \frac{x}{2} \right) dx = \left[ -\cos x + 2k \cos \frac{x}{2} \right]_0^\alpha$$
$$= 1 - 2 \cos^2 \frac{\alpha}{2} + 2k \cos \frac{\alpha}{2} + 1 - 2k$$

ここで ① を代入すると

$$S = 1 - \frac{k^2}{2} + k^2 + 1 - 2k = \frac{k^2}{2} - 2k + 2$$

条件から、 $S = 1$  より  $\frac{k^2}{2} - 2k + 2 = 1$  すなわち  $k^2 - 4k + 2 = 0$

② から  $k = 2 - \sqrt{2}$

解説

曲線  $y = \sin x$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ) と  $x$  軸で囲まれた部分の面積は

$$\int_0^\pi \sin x dx = \left[ -\cos x \right]_0^\pi = 2$$

また、2 つの曲線  $y = \sin x, y = k \sin \frac{x}{2}$  の原点以外の交点の  $x$  座標を  $\alpha$  ( $0 < \alpha < \pi$ ) とす

ると、 $\sin \alpha = k \sin \frac{\alpha}{2}$  であるから

$$2 \sin \frac{\alpha}{2} \cos \frac{\alpha}{2} = k \sin \frac{\alpha}{2}$$

$\sin \frac{\alpha}{2} \neq 0$  より  $k = 2 \cos \frac{\alpha}{2}$  …… ①

よって  $0 < k < 2$  …… ②

2 つの曲線  $y = \sin x, y = k \sin \frac{x}{2}$  で囲まれた部分の面積 S は

$$S = \int_0^\alpha \left( \sin x - k \sin \frac{x}{2} \right) dx = \left[ -\cos x + 2k \cos \frac{x}{2} \right]_0^\alpha$$
$$= 1 - 2 \cos^2 \frac{\alpha}{2} + 2k \cos \frac{\alpha}{2} + 1 - 2k$$

ここで ① を代入すると

$$S = 1 - \frac{k^2}{2} + k^2 + 1 - 2k = \frac{k^2}{2} - 2k + 2$$

条件から、 $S = 1$  より  $\frac{k^2}{2} - 2k + 2 = 1$  すなわち  $k^2 - 4k + 2 = 0$

② から  $k = 2 - \sqrt{2}$

- 4 直線  $\ell$  は曲線  $C_1: y = e^x, C_2: y = e^{2x}$  の両方に接する。このとき、 $\ell$  と  $C_1, C_2$  で囲まれた図形の面積を求めよ。

解答  $\frac{3}{16}e - \frac{1}{2}$

解説

$C_1, C_2$  と  $\ell$  との接点の座標を、それぞれ

$(s, e^s), (t, e^{2t})$  とする。

このとき、 $\ell$  の方程式は

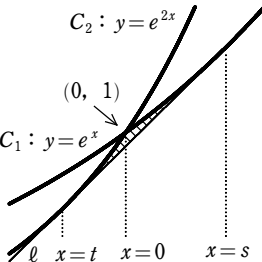
$C_1$  について  $y = e^s(x - s) + e^s$

$C_2$  について  $y = 2e^{2t}(x - t) + e^{2t}$

この 2 つが同じ直線を表すから

$$e^s = 2e^{2t} \quad \dots\dots ①$$

$$e^s(1 - s) = e^{2t}(1 - 2t) \quad \dots\dots ②$$



① から  $s = \log 2 + 2t$  …… ③  
① を用いて ② を変形すると  $2(1-s) = 1-2t$  …… ④

③, ④ を解いて  $s = 1 - \log 2 = \log \frac{e}{2}$ ,  $t = \frac{1}{2} - \log 2 = \log \frac{\sqrt{e}}{2}$

よって,  $\ell$  の方程式は  $y = \frac{e}{2}x + \frac{e}{2}\log 2$

曲線  $C_1, C_2$  は下に凸であるから,  $t < x < s$  において接線  $\ell$  は曲線の下側にある。

ゆえに, 求める面積は

$$\begin{aligned} & \int_t^0 e^{2x} dx + \int_0^s e^x dx - \int_t^s \left( \frac{e}{2}x + \frac{e}{2}\log 2 \right) dx \\ &= \left[ \frac{1}{2}e^{2x} \right]_t^0 + \left[ e^x \right]_0^s - \frac{e}{2} \left[ \frac{x^2}{2} + x\log 2 \right]_t^s \\ &= \frac{1}{2} \left( 1 - \frac{e}{4} \right) + \left( \frac{e}{2} - 1 \right) - \frac{e}{2} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{(\log 2)^2}{2} - \frac{1}{8} + \frac{(\log 2)^2}{2} \right\} \\ &= \frac{3}{16}e - \frac{1}{2} \end{aligned}$$

〔5〕 曲線  $C: y = \frac{x}{2x^2+1}$  上の点  $\left(1, \frac{1}{3}\right)$  における接線を  $\ell$  とする。曲線  $C$  と直線  $\ell$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

〔解答〕  $\frac{5}{18} - \frac{1}{4}\log 3$

〔解説〕

$$y' = \frac{2x^2+1-x \cdot 4x}{(2x^2+1)^2} = \frac{1-2x^2}{(2x^2+1)^2}$$

接線  $\ell$  の方程式は

$$y - \frac{1}{3} = -\frac{1}{9}(x-1) \quad \text{すなわち} \quad y = -\frac{1}{9}x + \frac{4}{9}$$

$$\begin{aligned} \text{ここで} \quad -\frac{1}{9}x + \frac{4}{9} - \frac{x}{2x^2+1} &= -\frac{(2x^2+1)(x-4)+9x}{9(2x^2+1)} \\ &= -\frac{2(x-1)^2(x-2)}{9(2x^2+1)} \end{aligned}$$

$(x-1)^2(x-2)=0$  から, 曲線  $C$  と接線  $\ell$  の共有点の  $x$  座標は  $x=1, 2$

また,  $-\frac{2}{9(2x^2+1)} < 0$  であるから,  $1 \leq x \leq 2$  のとき  $-\frac{1}{9}x + \frac{4}{9} \geq \frac{x}{2x^2+1}$

すなわち,  $1 < x < 2$  の範囲において, 曲線  $C$  は接線  $\ell$  の下側にある。

ゆえに, 求める面積を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= \int_1^2 \left( -\frac{1}{9}x + \frac{4}{9} - \frac{x}{2x^2+1} \right) dx = \left[ -\frac{x^2}{18} + \frac{4}{9}x - \frac{1}{4}\log(2x^2+1) \right]_1^2 \\ &= -\frac{2}{9} + \frac{8}{9} - \frac{1}{4}\log 9 - \left( -\frac{1}{18} + \frac{4}{9} - \frac{1}{4}\log 3 \right) = \frac{5}{18} - \frac{1}{4}\log 3 \end{aligned}$$

〔6〕 曲線  $y = \log x$  が曲線  $y = ax^2$  と接するように定数  $a$  の値を定めよ (ただし  $a > 0$ )。また, そのとき, これらの曲線と  $x$  軸とで囲まれる図形の面積を求めよ。

〔解答〕  $a = \frac{1}{2e}$ , 面積は  $\frac{2}{3}\sqrt{e} - 1$

〔解説〕

(前半)  $f(x) = \log x$ ,  $g(x) = ax^2$  とすると  $f'(x) = \frac{1}{x}$ ,  $g'(x) = 2ax$

接点の  $x$  座標を  $c$  とすると  $\log c = ac^2$  かつ  $\frac{1}{c} = 2ac$

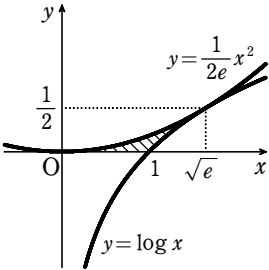
第2式から  $a = \frac{1}{2c^2}$  第1式に代入して  $\log c = \frac{1}{2}$

よって  $c = \sqrt{e}$  ゆえに  $a = \frac{1}{2e}$

(後半) 接点の座標は  $\left(\sqrt{e}, \frac{1}{2}\right)$

囲まれる図形は, 右の図のようになるから, 求める面積は

$$\begin{aligned} & \int_0^{\sqrt{e}} \frac{1}{2e}x^2 dx - \int_1^{\sqrt{e}} \log x dx \\ &= \frac{1}{6e} \left[ x^3 \right]_0^{\sqrt{e}} - \left[ x\log x - x \right]_1^{\sqrt{e}} \\ &= \frac{1}{6}\sqrt{e} - \left( \frac{1}{2}\sqrt{e} - \sqrt{e} + 1 \right) = \frac{2}{3}\sqrt{e} - 1 \end{aligned}$$



〔7〕 次の曲線で囲まれた部分の面積を求めよ。

$$(x^2-2)^2 + y^2 = 4$$

〔解答〕  $\frac{32}{3}$

〔解説〕

$(x^2-2)^2 + y^2 = 4$  から  $y^2 = x^2(4-x^2)$

曲線の存在範囲は,  $x^2(4-x^2) \geq 0$  から  $-2 \leq x \leq 2$

曲線は  $x$  軸,  $y$  軸, 原点に関して対称であるから,  $0 \leq x \leq 2$ ,  $y \geq 0$  で考える。

このとき  $y = x\sqrt{4-x^2}$

$y=0$  のとき  $x=0, 2$

$0 \leq x \leq 2$  において  $y \geq 0$

よって, 図の斜線部分の面積を  $S$  とすると

$$S = \int_0^2 x\sqrt{4-x^2} dx$$

$\sqrt{4-x^2} = t$  とおくと  $4-x^2 = t^2$

ゆえに  $-2xdx = 2tdt$

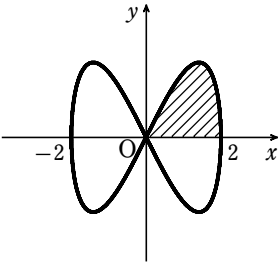
よって  $xdx = -tdt$

また,  $x$  と  $t$  の対応は右のようになる。

$x$	$0 \rightarrow 2$
$t$	$2 \rightarrow 0$

$$\text{ゆえに} \quad S = \int_2^0 t \cdot (-t) dt = \int_0^2 t^2 dt = \left[ \frac{t^3}{3} \right]_0^2 = \frac{8}{3}$$

したがって, 求める面積は  $4S = \frac{32}{3}$



〔8〕 次の曲線や直線で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

(1)  $\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2$ ,  $x$  軸,  $y$  軸 (2)  $y^2 = (x+3)x^2$  (3)  $2x^2 - 2xy + y^2 = 4$

〔解答〕 (1)  $S = \frac{8}{3}$  (2)  $S = \frac{24\sqrt{3}}{5}$  (3)  $S = 4\pi$

〔解説〕

(1)  $\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2$  から

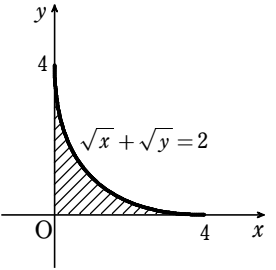
$$y = (2 - \sqrt{x})^2 (\geq 0)$$

また,  $\sqrt{y} = 2 - \sqrt{x} \geq 0$  から  $0 \leq x \leq 4$

曲線の概形をかくと, 右の図のようになる。

求める面積  $S$  は

$$\begin{aligned} S &= \int_0^4 (2 - \sqrt{x})^2 dx = \int_0^4 (4 - 4\sqrt{x} + x) dx \\ &= \left[ 4x - \frac{8}{3}x\sqrt{x} + \frac{x^2}{2} \right]_0^4 = \frac{8}{3} \end{aligned}$$



(2) 曲線の式で  $(x, y)$  を  $(x, -y)$  におき換えても  $y^2 = (x+3)x^2$  は成り立つから, この曲線は  $x$  軸に関して対称である。

曲線の存在範囲は,  $y^2 = (x+3)x^2 \geq 0$  から  $x \geq -3$

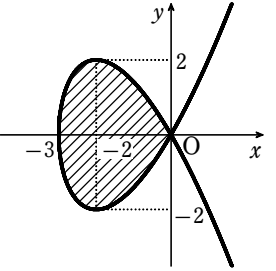
このとき  $y = \pm x\sqrt{x+3}$  …… ①

$$f(x) = x\sqrt{x+3} \quad \text{とすると} \quad f'(x) = \sqrt{x+3} + \frac{x}{2\sqrt{x+3}} = \frac{3(x+2)}{2\sqrt{x+3}}$$

$f'(x) = 0$  とすると  $x = -2$

$f(x)$  の増減表は次のようになる。

$x$	$-3$	$\cdots$	$-2$	$\cdots$
$f'(x)$		$-$	$0$	$+$
$f(x)$	$0$	$\searrow$	$-2$	$\nearrow$



$y = f(x)$  に  $y = -f(x)$  をつけ加えて, 曲線 ① の概形は右の図のようになる。

曲線で囲まれた部分は  $x$  軸に関して対称である。

よって, 求める面積  $S$  は  $S = 2 \int_{-3}^0 (-x\sqrt{x+3}) dx$

$\sqrt{x+3} = t$  とおくと  $x = t^2 - 3$ ,  $dx = 2t dt$

$x$  と  $t$  の対応は右のようになる。

$x$	$-3 \rightarrow 0$
$t$	$0 \rightarrow \sqrt{3}$

$$\begin{aligned} \text{ゆえに} \quad S &= 2 \int_0^{\sqrt{3}} (3-t^2)t \cdot 2t dt = 4 \int_0^{\sqrt{3}} (3t^2 - t^4) dt \\ &= 4 \left[ t^3 - \frac{t^5}{5} \right]_0^{\sqrt{3}} = \frac{24\sqrt{3}}{5} \end{aligned}$$

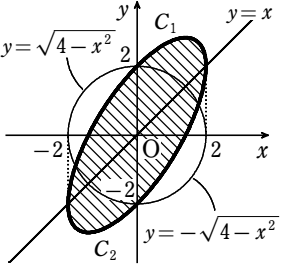
(3)  $2x^2 - 2xy + y^2 = 4$  から

$$y^2 - 2xy + 2x^2 - 4 = 0$$

よって  $y = x \pm \sqrt{4-x^2}$  ( $-2 \leq x \leq 2$ )

図から, 求める面積  $S$  は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-2}^2 \{x + \sqrt{4-x^2} - (x - \sqrt{4-x^2})\} dx \\ &= 2 \int_{-2}^2 \sqrt{4-x^2} dx = 4 \int_0^2 \sqrt{4-x^2} dx \\ &= 4 \cdot \frac{\pi \cdot 2^2}{4} = 4\pi \end{aligned}$$



$C_1: y = x + \sqrt{4-x^2}$   
 $C_2: y = x - \sqrt{4-x^2}$

〔9〕 座標平面において, 不等式  $x^2 + 3y^2 \leq 4$  の表す領域を  $A$ , 不等式  $3x^2 + y^2 \leq 4$  の表す領域を  $B$  とする。領域  $A, B$  のどちらか一方のみに含まれる点  $(x, y)$  全体の定める図形の面積を求めよ。

〔解答〕  $S = \frac{8\sqrt{3}}{9}\pi$

〔解説〕

第1象限において、2曲線  $x^2+3y^2=4$ ,  $3x^2+y^2=4$  は直線  $y=x$  に関して対称であるから、曲線  $x^2+3y^2=4$  と直線  $y=x$  の交点は2曲線の交点である。

$x^2+3y^2=4$ ,  $y=x$ ,  $x>0$ ,  $y>0$  を解くと、交点の座標は (1, 1)

$x^2+3y^2=4$ ,  $y\geq 0$  のとき  $y=\sqrt{\frac{4-x^2}{3}}$

$3x^2+y^2=4$ ,  $y\geq 0$  のとき  $y=\sqrt{4-3x^2}$

ゆえに、図の斜線部分の面積を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= \int_0^1 \sqrt{4-3x^2} \, dx - \int_0^1 \sqrt{\frac{4-x^2}{3}} \, dx \\ &= \sqrt{3} \int_0^1 \sqrt{\frac{4}{3}-x^2} \, dx - \frac{1}{\sqrt{3}} \int_0^1 \sqrt{4-x^2} \, dx \end{aligned}$$

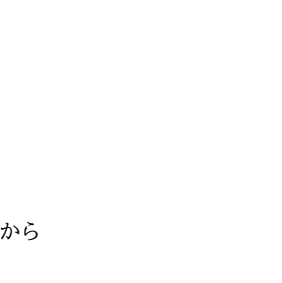
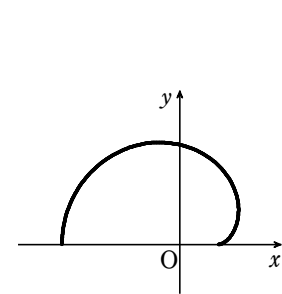
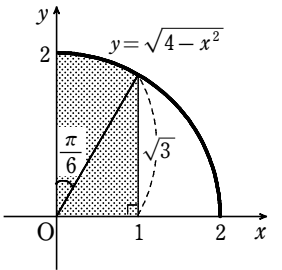
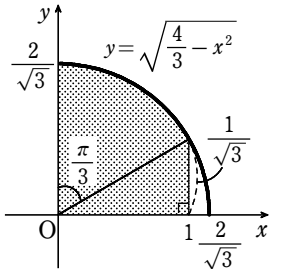
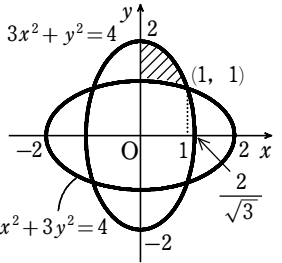
ここで、右の図を利用すると

$$\begin{aligned} \int_0^1 \sqrt{\frac{4}{3}-x^2} \, dx &= \frac{1}{2} \left( \frac{2}{\sqrt{3}} \right)^2 \cdot \frac{\pi}{3} + \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot \frac{1}{\sqrt{3}} \\ &= \frac{2}{9} \pi + \frac{\sqrt{3}}{6} \\ \int_0^1 \sqrt{4-x^2} \, dx &= \frac{1}{2} \cdot 2^2 \cdot \frac{\pi}{6} + \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot \sqrt{3} \\ &= \frac{\pi}{3} + \frac{\sqrt{3}}{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{よって } S &= \sqrt{3} \left( \frac{2}{9} \pi + \frac{\sqrt{3}}{6} \right) - \frac{1}{\sqrt{3}} \left( \frac{\pi}{3} + \frac{\sqrt{3}}{2} \right) \\ &= \frac{\sqrt{3}}{9} \pi \end{aligned}$$

問題の図形は、直線  $y=x$ ,  $x$  軸,  $y$  軸に関して対称で

あるから、求める面積は  $8S=\frac{8\sqrt{3}}{9}\pi$



更に  $\frac{dx}{dt} = -2\sin t + 2\sin 2t = 2\sin t(2\cos t - 1)$

$0 < t < \pi$  で  $\frac{dx}{dt} = 0$  とすると、 $\cos t = \frac{1}{2}$  から

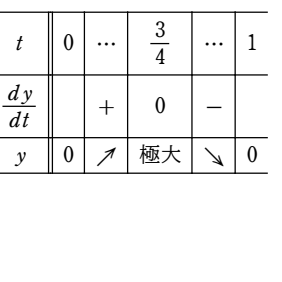
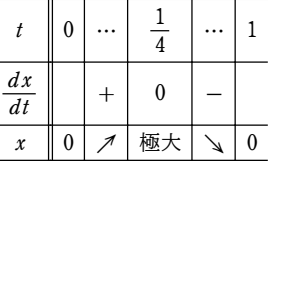
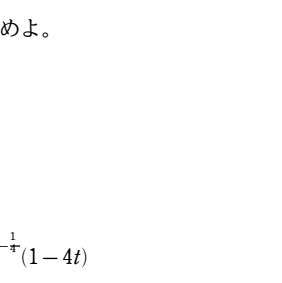
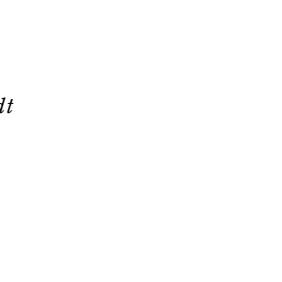
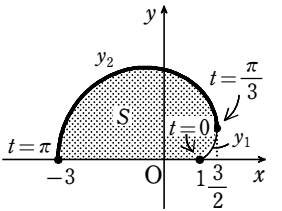
$$t = \frac{\pi}{3}$$

よって、 $x$  の増減表は右のようになる。

$0 \leq t \leq \frac{\pi}{3}$  における  $y$  を  $y_1$ ,  $\frac{\pi}{3} \leq t \leq \pi$  における  $y$  を

$y_2$  とすると、求める面積  $S$  は

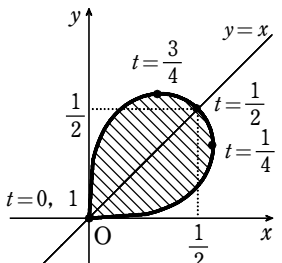
$$\begin{aligned} S &= \int_{-\frac{3}{2}}^{\frac{3}{2}} y_2 \, dx - \int_1^{\frac{3}{2}} y_1 \, dx \\ &= \int_{\pi}^{\frac{\pi}{3}} y \frac{dx}{dt} \, dt - \int_0^{\frac{\pi}{3}} y \frac{dx}{dt} \, dt = \int_{\pi}^0 y \frac{dx}{dt} \, dt \\ &= \int_{\pi}^0 (2\sin t - \sin 2t)(-2\sin t + 2\sin 2t) \, dt \\ &= 2 \int_0^{\pi} (2\sin^2 t - 3\sin t \sin 2t + \sin^2 2t) \, dt \\ &= 2 \int_0^{\pi} \left( 2 \cdot \frac{1 - \cos 2t}{2} - 6\sin^2 t \cos t + \frac{1 - \cos 4t}{2} \right) \, dt \\ &= 2 \left[ \frac{3}{2} t - \frac{1}{2} \sin 2t - 2\sin^3 t - \frac{1}{8} \sin 4t \right]_0^{\pi} = 3\pi \end{aligned}$$



よって、曲線の概形は右の図のようになる。

求める面積は

$$\begin{aligned} &\int_0^{\frac{1}{2}} x \, dy - \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} + \int_0^{\frac{1}{2}} y \, dx - \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \\ &= \int_0^{\frac{1}{2}} t^{\frac{1}{4}}(1-t)^{\frac{3}{4}} \cdot \frac{dy}{dt} \, dt + \int_1^{\frac{1}{2}} t^{\frac{3}{4}}(1-t)^{\frac{1}{4}} \cdot \frac{dx}{dt} \, dt - \frac{1}{4} \\ &= \frac{1}{4} \int_0^{\frac{1}{2}} (3-4t) \, dt + \frac{1}{4} \int_1^{\frac{1}{2}} (1-4t) \, dt - \frac{1}{4} \\ &= \frac{1}{4} \left[ 3t - 2t^2 \right]_0^{\frac{1}{2}} + \frac{1}{4} \left[ t - 2t^2 \right]_1^{\frac{1}{2}} - \frac{1}{4} = \frac{1}{4} \end{aligned}$$



12 座標平面上の原点を  $O$  とし、点  $A(1, 0)$  をとる。また、 $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  を満たす  $\theta$  に対して、

第1象限の点  $P$  を、 $\angle AOP = \theta$  と  $\angle OPA = \frac{\theta}{2}$  を満たすようにとる。

- 点  $P$  の軌跡の極方程式が  $r = 1 + 2\cos \theta$  となることを示せ。
- 曲線  $r = 1 + 2\cos \theta$  ( $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ ) と  $x$  軸,  $y$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

$$\text{解答 (1) 略 (2) } \frac{3}{4}\pi + 2$$

解説

(1) 原点  $O$  を極,  $x$  軸の正の部分を開始線として、点  $P$  の極座標を  $(r, \theta)$  とする。

$\triangle OAP$  において、正弦定理により

$$\begin{aligned} \frac{1}{\sin \frac{\theta}{2}} &= \frac{r}{\sin \left( \pi - \frac{3}{2}\theta \right)} \\ \text{よって } r &= \frac{\sin \frac{3}{2}\theta}{\sin \frac{\theta}{2}} = \frac{3\sin \frac{\theta}{2} - 4\sin^3 \frac{\theta}{2}}{\sin \frac{\theta}{2}} \\ &= 3 - 4\sin^2 \frac{\theta}{2} = 3 - 4 \cdot \frac{1 - \cos \theta}{2} \\ &= 1 + 2\cos \theta \end{aligned}$$

(2)  $P(x, y)$  とすると

$$x = r \cos \theta = (1 + 2\cos \theta) \cos \theta$$

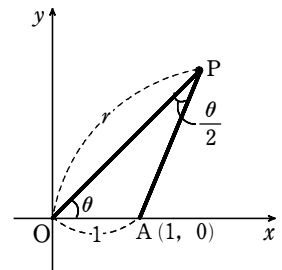
$$y = r \sin \theta = (1 + 2\cos \theta) \sin \theta$$

$\theta = 0$  のとき  $(x, y) = (3, 0)$ ,  $\theta = \frac{\pi}{2}$  のとき  $(x, y) = (0, 1)$

$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  において  $y \geq 0$

また  $\frac{dx}{d\theta} = -2\sin \theta \cdot \cos \theta - (1 + 2\cos \theta) \sin \theta = -\sin \theta(1 + 4\cos \theta)$

$0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  のとき、 $\frac{dx}{d\theta} < 0$  であるから、 $\theta$  に対して  $x$  は単調に減少する。



$x$  と  $\theta$  の対応は右ようになる。

よって、求める面積を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= \int_0^3 y dx = \int_{\frac{\pi}{2}}^0 y \frac{dx}{d\theta} d\theta \\ &= \int_{\frac{\pi}{2}}^0 (1 + 2\cos\theta) \sin\theta \cdot (-\sin\theta)(1 + 4\cos\theta) d\theta \\ &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} (\sin^2\theta + 6\sin^2\theta \cos\theta + 8\sin^2\theta \cos^2\theta) d\theta \end{aligned}$$

$$\text{ここで} \quad \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^2\theta d\theta = \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{1 - \cos 2\theta}{2} d\theta = \frac{1}{2} \left[ \theta - \frac{1}{2} \sin 2\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{\pi}{4}$$

$$\int_0^{\frac{\pi}{2}} 6\sin^2\theta \cos\theta d\theta = 2 \left[ \sin^3\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} = 2$$

$$\begin{aligned} \int_0^{\frac{\pi}{2}} 8\sin^2\theta \cos^2\theta d\theta &= 2 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^2 2\theta d\theta = 2 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{1 - \cos 4\theta}{2} d\theta \\ &= \left[ \theta - \frac{1}{4} \sin 4\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{\pi}{2} \end{aligned}$$

$$\text{ゆえに} \quad S = \frac{\pi}{4} + 2 + \frac{\pi}{2} = \frac{3}{4}\pi + 2$$

13  $xy$  平面において、原点  $O$  を極とし、 $x$  軸の正の部分を開始線とする極座標  $(r, \theta)$  に関して、極方程式  $r = 1 + \cos\theta$  によって表される曲線  $C$  を考える。ただし、偏角  $\theta$  の動く範囲は  $0 \leq \theta \leq \pi$  とする。

(1) 曲線  $C$  上の点で、 $y$  座標が最大となる点  $P_1$ 、および  $x$  座標が最小となる点  $P_2$  の極座標を求めよ。

(2) 上の (1) の点  $P_1, P_2$  に対して、2 つの線分  $OP_1, OP_2$  および曲線  $C$  で囲まれた部分の面積  $S$  を求めよ。

【解答】 (1) 順に  $\left(\frac{3}{2}, \frac{\pi}{3}\right), \left(\frac{1}{2}, \frac{2}{3}\pi\right)$  (2)  $S = \frac{\pi}{4} - \frac{\sqrt{3}}{8}$

【解説】

(1)  $y = r \sin\theta = (1 + \cos\theta) \sin\theta$  であるから

$$\begin{aligned} \frac{dy}{d\theta} &= -\sin\theta \sin\theta + (1 + \cos\theta) \cos\theta \\ &= 2\cos^2\theta + \cos\theta - 1 = (\cos\theta + 1)(2\cos\theta - 1) \end{aligned}$$

$$0 < \theta < \pi \text{ において } \frac{dy}{d\theta} = 0 \text{ とすると } \theta = \frac{\pi}{3}$$

$0 \leq \theta \leq \pi$  における  $y$  の増減表は右ようになる。

よって、 $y$  は  $\theta = \frac{\pi}{3}$  のとき最大となる。

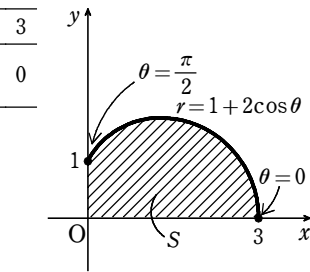
このとき、点  $P_1$  の極座標は

$$\left(\frac{3}{2}, \frac{\pi}{3}\right)$$

$x = r \cos\theta = (1 + \cos\theta) \cos\theta$  であるから

$$\frac{dx}{d\theta} = -\sin\theta \cos\theta + (1 + \cos\theta)(-\sin\theta) = -\sin\theta(2\cos\theta + 1)$$

$$0 < \theta < \pi \text{ において } \frac{dx}{d\theta} = 0 \text{ とすると } \theta = \frac{2}{3}\pi$$



$0 \leq \theta \leq \pi$  における  $x$  の増減表は右ようになる。

よって、 $x$  は  $\theta = \frac{2}{3}\pi$  のとき最小となる。

このとき、点  $P_2$  の極座標は

$$\left(\frac{1}{2}, \frac{2}{3}\pi\right)$$

$$(2) \quad \theta = \frac{\pi}{3} \text{ のとき } x = \left(1 + \cos\frac{\pi}{3}\right) \cos\frac{\pi}{3} = \frac{3}{4}$$

$$y = \left(1 + \cos\frac{\pi}{3}\right) \sin\frac{\pi}{3} = \frac{3\sqrt{3}}{4}$$

$$\theta = \frac{2}{3}\pi \text{ のとき } x = \left(1 + \cos\frac{2}{3}\pi\right) \cos\frac{2}{3}\pi = -\frac{1}{4}$$

$$y = \left(1 + \cos\frac{2}{3}\pi\right) \sin\frac{2}{3}\pi = \frac{\sqrt{3}}{4}$$

$$\text{また、} \frac{\pi}{3} \leq \theta \leq \frac{2}{3}\pi \text{ において } y > 0$$

$$(1) \text{ より、} \frac{\pi}{3} < \theta < \frac{2}{3}\pi \text{ のとき } \frac{dx}{d\theta} < 0 \text{ であるから、} \theta \text{ に対して}$$

$x$  は単調に減少する。

$x$  と  $\theta$  の対応は右ようになる。

よって、求める面積  $S$  は

$$S = \int_{-\frac{1}{4}}^{\frac{3}{4}} y dx = \frac{1}{2} \cdot \frac{3}{4} \cdot \frac{3\sqrt{3}}{4} - \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4} \cdot \frac{\sqrt{3}}{4}$$

$$= \int_{\frac{2}{3}\pi}^{\frac{\pi}{3}} y \frac{dx}{d\theta} d\theta = \frac{5}{16} \sqrt{3}$$

$$= \int_{\frac{2}{3}\pi}^{\frac{\pi}{3}} (1 + \cos\theta) \sin\theta \cdot (-\sin\theta)(2\cos\theta + 1) d\theta = \frac{5\sqrt{3}}{16}$$

$$= \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} (\sin^2\theta + 3\sin^2\theta \cos\theta + 2\sin^2\theta \cos^2\theta) d\theta = \frac{5\sqrt{3}}{16}$$

$$\text{ここで} \quad \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} \sin^2\theta d\theta = \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} \frac{1 - \cos 2\theta}{2} d\theta = \frac{1}{2} \left[ \theta - \frac{1}{2} \sin 2\theta \right]_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi}$$

$$= \frac{1}{2} \left( \frac{\pi}{3} + \frac{\sqrt{3}}{2} \right)$$

$$\int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} 3\sin^2\theta \cos\theta d\theta = \left[ \sin^3\theta \right]_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} = 0$$

$$\int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} 2\sin^2\theta \cos^2\theta d\theta = \frac{1}{2} \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} \sin^2 2\theta d\theta = \frac{1}{2} \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} \frac{1 - \cos 4\theta}{2} d\theta$$

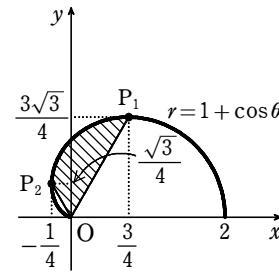
$$= \frac{1}{4} \left[ \theta - \frac{1}{4} \sin 4\theta \right]_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} = \frac{1}{4} \left( \frac{\pi}{3} - \frac{\sqrt{3}}{4} \right)$$

$$\text{ゆえに} \quad S = \frac{1}{2} \left( \frac{\pi}{3} + \frac{\sqrt{3}}{2} \right) + \frac{1}{4} \left( \frac{\pi}{3} - \frac{\sqrt{3}}{4} \right) = \frac{5\sqrt{3}}{16}$$

$$= \frac{\pi}{4} - \frac{\sqrt{3}}{8}$$

$$\text{【別解】} \quad S = \frac{1}{2} \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} (1 + \cos\theta)^2 d\theta = \frac{1}{2} \int_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi} \left( 1 + 2\cos\theta + \frac{1 + \cos 2\theta}{2} \right) d\theta$$

$\theta$	0	...	$\frac{2}{3}\pi$	...	$\pi$
$\frac{dx}{d\theta}$		-	0	+	
$x$	2	↘	極小	↗	0



$x$	$-\frac{1}{4} \rightarrow \frac{3}{4}$
$\theta$	$\frac{2}{3}\pi \rightarrow \frac{\pi}{3}$

$$= \frac{1}{2} \left[ \frac{3}{2} \theta + 2\sin\theta + \frac{1}{4} \sin 2\theta \right]_{\frac{\pi}{3}}^{\frac{2}{3}\pi}$$

$$= \frac{\pi}{4} - \frac{\sqrt{3}}{8}$$

14 曲線  $C: (x+y)^2 = x-y$  について、次のものを求めよ。

(1) 曲線  $C$  を原点を中心として  $\frac{\pi}{4}$  だけ回転させてできる曲線の方程式

(2) 曲線  $C$  と直線  $x=1$  で囲まれる図形の面積

【解答】 (1)  $x = \sqrt{2}y^2$  (2)  $\frac{9}{4}$

【解説】

(1) 曲線  $C$  上の点  $(X, Y)$  を原点を中心として  $\frac{\pi}{4}$  だけ

回転した点の座標を  $(x, y)$  とする。

複素数平面上で、 $P(X+Yi), Q(x+yi)$  とすると、点

$Q$  を原点を中心として  $-\frac{\pi}{4}$  だけ回転した点が  $P$  であるから

$$X+Yi = \left\{ \cos\left(-\frac{\pi}{4}\right) + i\sin\left(-\frac{\pi}{4}\right) \right\} (x+yi)$$

$$\text{よって} \quad X = \frac{1}{\sqrt{2}}(x+y) \quad \dots\dots \text{①}, \quad Y = \frac{1}{\sqrt{2}}(-x+y)$$

これらを  $(X+Y)^2 = X-Y$  に代入して  $(\sqrt{2}y)^2 = \sqrt{2}x$

ゆえに、求める曲線の方程式は  $x = \sqrt{2}y^2$

(2) 直線  $x=1$  を原点を中心として  $\frac{\pi}{4}$  だけ回転させて

できる直線の方程式は、①を  $X=1$  に代入して

$$x = -y + \sqrt{2}$$

曲線  $x = \sqrt{2}y^2$  と直線  $x = -y + \sqrt{2}$  の交点の  $y$  座標

は  $\sqrt{2}y^2 = -y + \sqrt{2}$  すなわち  $\sqrt{2}y^2 + y - \sqrt{2} = 0$

の解である。これを解くと、

$$(y + \sqrt{2})(\sqrt{2}y - 1) = 0 \text{ から } y = -\sqrt{2}, \frac{1}{\sqrt{2}}$$

よって、求める面積は

$$\begin{aligned} \int_{-\sqrt{2}}^{\frac{1}{\sqrt{2}}} (-y + \sqrt{2} - \sqrt{2}y^2) dy &= -\sqrt{2} \int_{-\sqrt{2}}^{\frac{1}{\sqrt{2}}} (y + \sqrt{2}) \left( y - \frac{1}{\sqrt{2}} \right) dy \\ &= -\sqrt{2} \left( -\frac{1}{6} \right) \left\{ \frac{1}{\sqrt{2}} - (-\sqrt{2}) \right\}^3 = \frac{9}{4} \end{aligned}$$

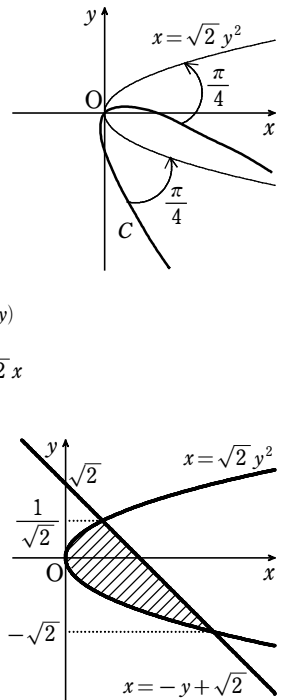
15  $c \geq 1$  とする。2 つの曲線  $y = cx^2$  と  $y = \log(1+x^2)$ 、および、2 つの直線  $x=1$  と  $x=-1$  で囲まれる図形の面積が 4 となる  $c$  の値を求めよ。

【解答】  $c = 3\log 2 + \frac{3}{2}\pi$

【解説】

$x^2 = t$  とおくと  $t \geq 0$

また、 $f(t) = ct - \log(1+t)$  とすると、 $t > 0$  のとき  $f'(t) = c - \frac{1}{1+t}$

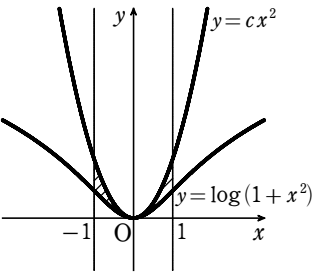




$c \geq 1, t > 0$  であるから  $f'(t) > 0$   
 $f(0) = 0$  であるから、 $c \geq 1$  のとき  $f(t) \geq 0$   
 よって、常に  $cx^2 \geq \log(1+x^2)$  が成り立つ。  
 関数  $y = cx^2 - \log(1+x^2)$  は偶関数であるから、  
 与えられた図形の面積を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= \int_{-1}^1 \{cx^2 - \log(1+x^2)\} dx \\ &= 2 \int_0^1 \{cx^2 - \log(1+x^2)\} dx \\ &= 2 \left[ \frac{c}{3} x^3 \right]_0^1 - 2 \left[ x \log(1+x^2) \right]_0^1 \\ &\quad + 2 \int_0^1 x \cdot \frac{2x}{1+x^2} dx \\ &= \frac{2}{3} c - 2 \log 2 + 4 \int_0^1 \left( 1 - \frac{1}{1+x^2} \right) dx \\ &= \frac{2}{3} c - 2 \log 2 + 4 - 4 \int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx \end{aligned}$$

ここで、 $x = \tan \theta$  とおくと  $dx = \frac{1}{\cos^2 \theta} d\theta$   
 また、 $x$  と  $\theta$  の対応は右ようになる。



$x$	$0 \rightarrow 1$
$\theta$	$0 \rightarrow \frac{\pi}{4}$

$$\begin{aligned} \text{ゆえに} \quad \int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx &= \int_0^{\frac{\pi}{4}} \frac{1}{1+\tan^2 \theta} \cdot \frac{1}{\cos^2 \theta} d\theta \\ &= \int_0^{\frac{\pi}{4}} d\theta = \left[ \theta \right]_0^{\frac{\pi}{4}} = \frac{\pi}{4} \end{aligned}$$

$$\text{よって} \quad S = \frac{2}{3} c - 2 \log 2 + 4 - \pi$$

$S = 4$  において、 $c$  について解くと  $c = 3 \log 2 + \frac{3}{2} \pi$  これは  $c \geq 1$  を満たす。

- [16]  $0 \leq x \leq 2\pi$  の範囲で 2 つの曲線  $y = \sin x$  と  $y = k \cos x$  を考える。ただし、 $k > 0$  とする。  
 この 2 つの曲線の交点の  $x$  座標を  $\alpha, \beta$  ( $\alpha < \beta$ ) とし、この 2 つの曲線に囲まれた図形の面積を  $S$  とする。 $S = 4$  のとき、 $\alpha \leq x \leq \theta$  の範囲でこの 2 つの曲線および直線  $x = \theta$  で囲まれた図形の面積が 2 となるような  $\theta$  の値を求めよ。

**解答**  $\theta = \frac{5}{6} \pi$

**解説**

$$0 \leq x \leq 2\pi \text{ のとき,} \quad \sin x = k \cos x \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

とすると、 $x = \frac{\pi}{2}, \frac{3}{2} \pi$  は  $\textcircled{1}$  を満たさないか

$$\text{ら} \quad x \neq \frac{\pi}{2}, x \neq \frac{3}{2} \pi$$

$$\text{このとき、}\textcircled{1} \text{ から} \quad \frac{\sin x}{\cos x} = k$$

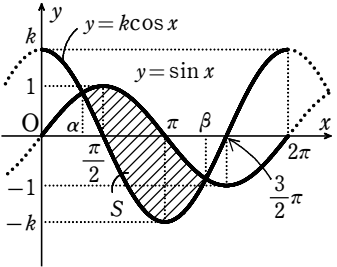
$$\text{すなわち} \quad \tan x = k$$

$$\text{この方程式の解が} x = \alpha, \beta \text{ であるから} \quad k = \tan \alpha$$

$$0 \leq \alpha < \beta \leq 2\pi, \tan \alpha = \tan \beta \text{ から} \quad \beta = \alpha + \pi$$

$$\text{上の図から} \quad S = \int_{\alpha}^{\beta} (\sin x - k \cos x) dx = \left[ -\cos x - k \sin x \right]_{\alpha}^{\alpha+\pi} = 2(\cos \alpha + k \sin \alpha)$$

ここで、上の図から、 $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$  である。



$$\text{右の図から} \quad \cos \alpha = \frac{1}{\sqrt{k^2+1}}, \sin \alpha = \frac{k}{\sqrt{k^2+1}}$$

$$\text{よって} \quad S = 2 \left( \frac{1}{\sqrt{k^2+1}} + k \cdot \frac{k}{\sqrt{k^2+1}} \right) = 2\sqrt{k^2+1}$$

$$S = 4 \text{ のとき} \quad 2\sqrt{k^2+1} = 4$$

$$\text{これを解くと} \quad k = \sqrt{3}$$

$$\text{ゆえに} \quad \cos \alpha = \frac{1}{2}, \sin \alpha = \frac{\sqrt{3}}{2} \quad 0 < \alpha < \frac{\pi}{2} \text{ であるから} \quad \alpha = \frac{\pi}{3}$$

$$\text{したがって} \quad \beta = \frac{4}{3} \pi$$

このとき、 $\frac{\pi}{3} \leq x \leq \theta$  の範囲において、2 曲線  $y = \sin x, y = \sqrt{3} \cos x$  および直線

$x = \theta$  で囲まれた図形の面積を  $T$  とすると、 $T < 4$  となるためには

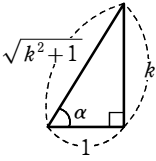
$$\frac{\pi}{3} < \theta < \frac{4}{3} \pi \quad \cdots \cdots \textcircled{2} \text{ でなければならない。}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \text{ のとき} \quad T &= \int_{\frac{\pi}{3}}^{\theta} (\sin x - \sqrt{3} \cos x) dx \\ &= \int_{\frac{\pi}{3}}^{\theta} 2 \sin \left( x - \frac{\pi}{3} \right) dx = \left[ -2 \cos \left( x - \frac{\pi}{3} \right) \right]_{\frac{\pi}{3}}^{\theta} = 2 - 2 \cos \left( \theta - \frac{\pi}{3} \right) \end{aligned}$$

$$T = 2 \text{ とすると} \quad \cos \left( \theta - \frac{\pi}{3} \right) = 0$$

$$\textcircled{2} \text{ より、} 0 < \theta - \frac{\pi}{3} < \pi \text{ であるから} \quad \theta - \frac{\pi}{3} = \frac{\pi}{2}$$

$$\text{したがって} \quad \theta = \frac{5}{6} \pi$$



- [17]  $a$  を  $1 \leq a \leq e^2$  を満たす定数とする。関数  $y = |e^x - a|$  のグラフと  $x$  軸、 $y$  軸および直線  $x = 2$  で囲まれる部分の面積の和を  $S(a)$  とする。

- $S(a)$  を  $a$  を用いて表せ。
- $a$  が  $1 \leq a \leq e^2$  の範囲を動くときの、面積  $S(a)$  の最大値、最小値を求めよ。

**解答** (1)  $S(a) = 2a \log a - 4a + e^2 + 1$   
 (2)  $a = e^2$  のとき最大値  $e^2 + 1, a = e$  のとき最小値  $(e-1)^2$

**解説**

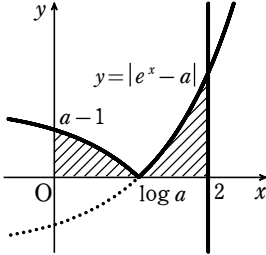
- $e^x - a = 0$  とすると  $x = \log a$   
 $1 \leq a \leq e^2$  より  $0 \leq \log a \leq 2$  であるから、  
 $y = |e^x - a|$  のグラフは右の図のようになる。

$$\begin{aligned} S(a) &= \int_0^{\log a} (a - e^x) dx + \int_{\log a}^2 (e^x - a) dx \\ &= \left[ ax - e^x \right]_0^{\log a} + \left[ e^x - ax \right]_{\log a}^2 \\ &= (a \log a - a + 1) + (e^2 - 2a - a + a \log a) \\ &= 2a \log a - 4a + e^2 + 1 \end{aligned}$$

- $S'(a) = 2 \log a + 2 - 4 = 2(\log a - 1)$   
 $S'(a) = 0$  とすると  $a = e$   
 $1 \leq a \leq e^2$  における  $S(a)$  の増減表は次のようになる。

$a$	1	...	$e$	...	$e^2$
$S'(a)$		—	0	+	
$S(a)$	$e^2 - 3$	$\searrow$	$(e-1)^2$	$\nearrow$	$e^2 + 1$

よって、 $S(a)$  は  $a = e^2$  のとき最大値  $e^2 + 1$ ,



$a = e$  のとき最小値  $(e-1)^2$  をとる。

- [18] 曲線  $y = e^{-x} \sin x$  ( $x \geq 0$ ) と  $x$  軸で囲まれた図形で、 $x$  軸の上側にある部分の面積を  $y$  軸に近い方から順に  $S_0, S_1, \dots, S_n, \dots$  とするとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n S_k$  を求めよ。

**解答**  $\frac{e^\pi}{2(e^\pi - 1)}$

**解説**

曲線  $y = e^{-x} \sin x$  ( $x \geq 0$ ) と  $x$  軸との交点の  $x$  座標は、 $e^{-x} \sin x = 0$  から  $\sin x = 0$

$$\text{ゆえに} \quad x = n\pi \quad (n = 0, 1, 2, \dots)$$

$$\begin{aligned} \text{また} \quad \int e^{-x} \sin x dx &= -e^{-x} \cos x - \int e^{-x} \cos x dx \\ &= -e^{-x} \cos x - \left( e^{-x} \sin x + \int e^{-x} \sin x dx \right) \end{aligned}$$

$$\text{よって} \quad \int e^{-x} \sin x dx = -\frac{1}{2} e^{-x} (\cos x + \sin x) + C \quad (C \text{ は積分定数})$$

整数  $k$  に対して  $2k\pi \leq x \leq (2k+1)\pi$  で  $y \geq 0, (2k+1)\pi \leq x \leq 2(k+1)\pi$  で  $y \leq 0$  であるから

$$\begin{aligned} S_k &= \int_{2k\pi}^{(2k+1)\pi} e^{-x} \sin x dx = -\frac{1}{2} \left[ e^{-x} (\cos x + \sin x) \right]_{2k\pi}^{(2k+1)\pi} \\ &= \frac{1}{2} \{ e^{-(2k+1)\pi} + e^{-2k\pi} \} = \frac{1}{2} (e^{-\pi} + 1) (e^{-2\pi})^k \end{aligned}$$

$|e^{-2\pi}| < 1$  であるから、無限等比級数  $\sum_{k=0}^{\infty} S_k$  は収束し

$$\begin{aligned} \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n S_k &= \sum_{k=0}^{\infty} S_k = \frac{1}{2} (e^{-\pi} + 1) \cdot \frac{1}{1 - e^{-2\pi}} \\ &= \frac{e^{-\pi} + 1}{2(1 + e^{-\pi})(1 - e^{-\pi})} = \frac{e^\pi}{2(e^\pi - 1)} \end{aligned}$$

- [19] 曲線  $y = e^{-x}$  と  $y = e^{-x} |\cos x|$  で囲まれた図形のうち、 $(n-1)\pi \leq x \leq n\pi$  を満たす部分の面積を  $a_n$  とする ( $n = 1, 2, 3, \dots$ )。

- $\int e^{-x} \cos x dx = e^{-x} (p \sin x + q \cos x) + C$  を満たす定数  $p, q$  を求めよ。ただし、 $C$  は積分定数である。
- $a_1$  の値を求めよ。
- $a_n$  の値を求めよ。
- $\lim_{n \rightarrow \infty} (a_1 + a_2 + \dots + a_n)$  を求めよ。

**解答** (1)  $p = \frac{1}{2}, q = -\frac{1}{2}$  (2)  $a_1 = \frac{1}{2} (1 - 2e^{-\frac{\pi}{2}} - e^{-\pi})$

$$(3) a_n = \frac{1}{2} e^{-(n-1)\pi} (1 - 2e^{-\frac{\pi}{2}} - e^{-\pi}) \quad (4) \frac{e^\pi - 2e^{\frac{\pi}{2}} - 1}{2(e^\pi - 1)}$$

**解説**

$$(1) \int e^{-x} \cos x dx = e^{-x} (p \sin x + q \cos x) + C$$

が成り立つための条件は

$$e^{-x} \cos x = \{ e^{-x} (p \sin x + q \cos x) \}' \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

が任意の実数  $x$  について成り立つことである。

$$(\textcircled{1} \text{ の右辺}) = -e^{-x} (p \sin x + q \cos x) + e^{-x} (p \cos x - q \sin x)$$

$$=e^{-x}\{(p-q)\cos x-(p+q)\sin x\}$$

$$\text{よって } p-q=1, \quad p+q=0 \quad \text{これを解いて } p=\frac{1}{2}, \quad q=-\frac{1}{2}$$

$$(2) \quad 0 \leq |\cos x| \leq 1, \quad e^{-x} > 0 \quad \text{であるから} \quad e^{-x} \geq e^{-x} |\cos x|$$

$$\text{よって} \quad a_1 = \int_0^\pi (e^{-x} - e^{-x} |\cos x|) dx$$

$$= \left[ -e^{-x} \right]_0^\pi - \int_0^{\frac{\pi}{2}} e^{-x} \cos x dx + \int_{\frac{\pi}{2}}^\pi e^{-x} \cos x dx$$

$$= 1 - e^{-\pi} - \frac{1}{2} \left[ e^{-x} (\sin x - \cos x) \right]_0^{\frac{\pi}{2}} + \frac{1}{2} \left[ e^{-x} (\sin x - \cos x) \right]_{\frac{\pi}{2}}^\pi$$

$$= \frac{1}{2} (1 - 2e^{-\frac{\pi}{2}} - e^{-\pi})$$

$$(3) \quad a_n = \int_{(n-1)\pi}^{n\pi} (e^{-x} - e^{-x} |\cos x|) dx$$

$$x = t + (n-1)\pi \quad \text{とおくと} \quad dx = dt$$

$x$  と  $t$  の対応は右のようになる。

$$\text{よって} \quad a_n = \int_0^\pi [e^{-t-(n-1)\pi} - e^{-t-(n-1)\pi} |\cos t|] dt$$

$$= e^{-(n-1)\pi} \int_0^\pi (e^{-t} - e^{-t} |\cos t|) dt = e^{-(n-1)\pi} a_1$$

$$= \frac{1}{2} e^{-(n-1)\pi} (1 - 2e^{-\frac{\pi}{2}} - e^{-\pi})$$

$$(4) \quad (3) \text{ より, 数列 } \{a_n\} \text{ は初項 } a_1, \text{ 公比 } e^{-\pi} \text{ の等比数列であるから}$$

$$\sum_{k=1}^n a_k = a_1 \cdot \frac{1 - e^{-n\pi}}{1 - e^{-\pi}}$$

$$0 < e^{-\pi} < 1 \quad \text{であるから} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} e^{-n\pi} = 0$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n a_k = \frac{a_1}{1 - e^{-\pi}} = \frac{1 - 2e^{-\frac{\pi}{2}} - e^{-\pi}}{2(1 - e^{-\pi})} = \frac{e^\pi - 2e^{\frac{\pi}{2}} - 1}{2(e^\pi - 1)}$$

[20] 座標平面上に2つの曲線を次のように定める。

$$C_1: x = 1 - \cos \theta, \quad y = \theta - \sin \theta \quad (0 \leq \theta \leq \pi)$$

$$C_2: y = 3k(x - a)^{\frac{2}{3}} \quad (x \geq a)$$

$C_1, C_2$  は点  $\left(1, \frac{\pi}{2} - 1\right)$  を共有し、その点で共通の接線をもつとする。

(1)  $k, a$  の値を求めよ。

(2)  $x$  軸,  $C_1$  および  $C_2$  で囲まれる図形の面積を求めよ。

$$\text{〔解答〕} \quad (1) \quad k = \frac{1}{2} \left( \frac{\pi - 2}{3} \right)^{\frac{1}{3}}, \quad a = \frac{5 - \pi}{3} \quad (2) \quad \frac{1}{20} (-2\pi^2 + 3\pi + 12)$$

〔解説〕

$$(1) \quad C_1 \text{ について} \quad \frac{dy}{dx} = \frac{\frac{dy}{d\theta}}{\frac{dx}{d\theta}} = \frac{1 - \cos \theta}{\sin \theta}$$

点  $\left(1, \frac{\pi}{2} - 1\right)$  は  $\theta = \frac{\pi}{2}$  のときであるから、この点における接線の傾きは

$$\frac{1 - \cos \frac{\pi}{2}}{\sin \frac{\pi}{2}} = 1$$

$C_2$  について,  $y' = \frac{2k}{(x-a)^{\frac{1}{3}}}$  から, 点  $\left(1, \frac{\pi}{2} - 1\right)$  における接線の傾きは

$$\frac{2k}{(1-a)^{\frac{1}{3}}} = 1 \quad \text{すなわち} \quad 2k = (1-a)^{\frac{1}{3}} \quad \cdots \cdots \text{①}$$

また,  $C_2$  は点  $\left(1, \frac{\pi}{2} - 1\right)$  を通るから  $\frac{\pi}{2} - 1 = 3k(1-a)^{\frac{2}{3}} \quad \cdots \cdots \text{②}$

$$\text{①, ② より} \quad \frac{\pi}{2} - 1 = 3 \cdot \frac{1}{2} (1-a) \quad \text{よって} \quad a = \frac{5 - \pi}{3}$$

$$\text{ゆえに, ① から} \quad k = \frac{1}{2} \left( 1 - \frac{5 - \pi}{3} \right)^{\frac{1}{3}} = \frac{1}{2} \left( \frac{\pi - 2}{3} \right)^{\frac{1}{3}}$$

(2)  $S_1, S_2$  を右の図のようになると, 求める面積  $S$  は

$$S = 1 \times \left( \frac{\pi}{2} - 1 \right) - S_1 - S_2$$

$$\text{ここで} \quad S_1 = \int_a^1 3k(x-a)^{\frac{2}{3}} dx = \left[ \frac{9k}{5} (x-a)^{\frac{5}{3}} \right]_a^1$$

$$= \frac{9k}{5} (1-a)^{\frac{5}{3}}$$

$$= \frac{(\pi - 2)^2}{10}$$

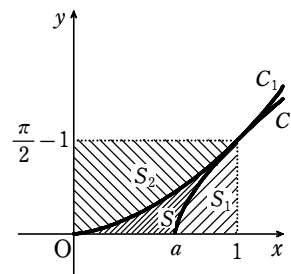
$$\text{また} \quad S_2 = \int_0^{\frac{\pi}{2}-1} x dy = \int_0^{\frac{\pi}{2}} x \frac{dy}{d\theta} d\theta = \int_0^{\frac{\pi}{2}} (1 - \cos \theta)^2 d\theta$$

$$= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \left( \frac{3}{2} - 2\cos \theta + \frac{1}{2} \cos 2\theta \right) d\theta$$

$$= \left[ \frac{3}{2} \theta - 2\sin \theta + \frac{1}{4} \sin 2\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{3}{4} \pi - 2$$

$$\text{よって} \quad S = \frac{\pi}{2} - 1 - \frac{(\pi - 2)^2}{10} - \left( \frac{3}{4} \pi - 2 \right)$$

$$= \frac{1}{20} (-2\pi^2 + 3\pi + 12)$$



[21] 式  $x = \tan \theta, y = \frac{1}{\cos \theta} \quad (0 \leq \theta < \frac{\pi}{2})$  で表される  $xy$  平面上の曲線  $C$  を考える。定数

$t > 0$  に対し, 点  $P(t, 0)$  を通り  $x$  軸に垂直な直線  $\ell$  と曲線  $C$  の交点を  $Q$  とする。曲線  $C, x$  軸,  $y$  軸および直線  $\ell$  で囲まれた図形の面積を  $S_1$  とし,  $\triangle OPQ$  の面積を  $S_2$  とする。

(1)  $S_1, S_2$  を  $t$  を用いて表せ。

(2) 極限  $\lim_{t \rightarrow \infty} \frac{S_1 - S_2}{\log t}$  を求めよ。

$$\text{〔解答〕} \quad (1) \quad S_1 = \frac{1}{2} \{ t\sqrt{1+t^2} + \log(\sqrt{1+t^2} + t) \}, \quad S_2 = \frac{1}{2} t\sqrt{1+t^2} \quad (2) \quad \frac{1}{2}$$

〔解説〕

$$(1) \quad x = \tan \theta, \quad y = \frac{1}{\cos \theta} \quad \text{から } \theta \text{ を消去すると} \quad y^2 = 1 + x^2$$

$$\text{よって} \quad x^2 - y^2 = -1$$

$$\text{また, } 0 \leq \theta < \frac{\pi}{2} \text{ のとき} \quad \tan \theta \geq 0, \quad \cos \theta > 0$$

$$\text{ゆえに} \quad x \geq 0, \quad y > 0$$

よって, 曲線  $C$  は, 双曲線の一部

$$x^2 - y^2 = -1 \quad (x \geq 0, \quad y > 0)$$

である。

ゆえに,  $\tan \alpha = t \quad (0 < \alpha < \frac{\pi}{2})$  とおくと, 右の図から

$$S_1 = \int_0^t y dx = \int_0^\alpha y \frac{dx}{d\theta} d\theta$$

$$\text{ここで} \quad \frac{dx}{d\theta} = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

$$\text{よって} \quad S_1 = \int_0^\alpha \frac{1}{\cos \theta} \cdot \frac{1}{\cos^2 \theta} d\theta = \int_0^\alpha \frac{\cos \theta}{\cos^4 \theta} d\theta$$

$$= \int_0^\alpha \frac{\cos \theta}{(1 - \sin^2 \theta)^2} d\theta$$

$$\sin \theta = u \quad \text{とおくと} \quad \cos \theta d\theta = du$$

$\theta$  と  $u$  の対応は右のようになる。

$$S_1 = \int_0^{\sin \alpha} \frac{du}{(1 - u^2)^2}$$

$$= \int_0^{\sin \alpha} \left\{ \frac{1}{2} \left( \frac{1}{1+u} + \frac{1}{1-u} \right) \right\}^2 du$$

$$= \frac{1}{4} \int_0^{\sin \alpha} \left\{ \frac{1}{(1+u)^2} + \left( \frac{1}{1+u} + \frac{1}{1-u} \right) + \frac{1}{(1-u)^2} \right\} du$$

$$= \frac{1}{4} \left[ -\frac{1}{1+u} + \log(1+u) - \log(1-u) + \frac{1}{1-u} \right]_0^{\sin \alpha}$$

$$= \frac{1}{4} \left\{ -\frac{1}{1+\sin \alpha} + 1 + \log(1+\sin \alpha) - \log(1-\sin \alpha) + \frac{1}{1-\sin \alpha} - 1 \right\}$$

ここで,  $\tan \alpha = t$  であるから

$$\sin \alpha = \frac{t}{\sqrt{1+t^2}}$$

よって

$$S_1$$

$$= \frac{1}{4} \left\{ -\frac{1}{1 + \frac{t}{\sqrt{1+t^2}}} + \log \left( 1 + \frac{t}{\sqrt{1+t^2}} \right) - \log \left( 1 - \frac{t}{\sqrt{1+t^2}} \right) + \frac{1}{1 - \frac{t}{\sqrt{1+t^2}}} \right\}$$

$$= \frac{1}{4} \left\{ -\sqrt{1+t^2}(\sqrt{1+t^2} - t) + \log \frac{\sqrt{1+t^2} + t}{\sqrt{1+t^2} - t} + \sqrt{1+t^2}(\sqrt{1+t^2} + t) \right\}$$

$$= \frac{1}{2} \{ t\sqrt{1+t^2} + \log(\sqrt{1+t^2} + t) \}$$

$$S_2 = \frac{1}{2} \tan \alpha \cdot \frac{1}{\cos \alpha} = \frac{\sin \alpha}{2 \cos^2 \alpha} = \frac{\sin \alpha}{2(1 - \sin^2 \alpha)}$$

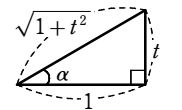
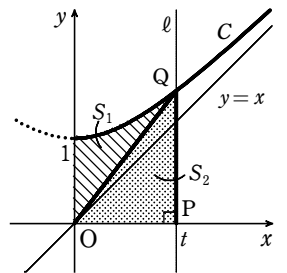
$$= \frac{1}{2} \cdot \frac{\frac{t}{\sqrt{1+t^2}}}{1 - \frac{t^2}{1+t^2}} = \frac{1}{2} t \sqrt{1+t^2}$$

$$(2) \quad (1) \text{ の結果から} \quad S_1 - S_2 = \frac{1}{2} \log(\sqrt{1+t^2} + t)$$

$$\text{よって} \quad \lim_{t \rightarrow \infty} \frac{S_1 - S_2}{\log t} = \frac{1}{2} \lim_{t \rightarrow \infty} \frac{\log(\sqrt{1+t^2} + t)}{\log t} = \frac{1}{2} \lim_{t \rightarrow \infty} \frac{\log t + \log \frac{\sqrt{1+t^2} + t}{t}}{\log t}$$

$$= \frac{1}{2} \lim_{t \rightarrow \infty} \left\{ 1 + \frac{\log \left( \sqrt{\frac{1}{t^2} + 1} + 1 \right)}{\log t} \right\} = \frac{1}{2}$$

[22] 曲線  $5x^2 + 2xy + y^2 = 16$  で囲まれた図形の面積  $S$  を求めよ。



【解答】  $8\pi$

【解説】

$$5x^2 + 2xy + y^2 = 16 \text{ から } y^2 + 2xy + 5x^2 - 16 = 0$$

$$\text{これを } y \text{ について解くと } y = -x \pm 2\sqrt{4-x^2}$$

$$4-x^2 \geq 0 \text{ から, 曲線は } -2 \leq x \leq 2 \text{ の範囲にある。}$$

$$f(x) = -x + 2\sqrt{4-x^2}$$

$$g(x) = -x - 2\sqrt{4-x^2}$$

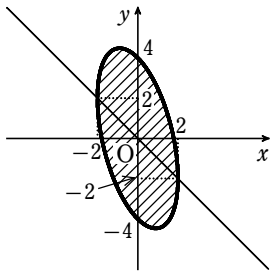
$$\text{とすると, 定義域内で } f(x) \geq g(x)$$

よって

$$S = \int_{-2}^2 \{(-x + 2\sqrt{4-x^2}) - (-x - 2\sqrt{4-x^2})\} dx$$

$$= 4 \int_{-2}^2 \sqrt{4-x^2} dx$$

$$\int_{-2}^2 \sqrt{4-x^2} dx \text{ は, 半径 } 2 \text{ の円の面積の } \frac{1}{2} \text{ を表すから } S = 4 \cdot \pi \cdot 2^2 \cdot \frac{1}{2} = 8\pi$$



23 2つの曲線  $y = x^2$ ,  $\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2$  と  $y$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

【解答】  $\frac{3}{2}$

【解説】

$$\sqrt{x} + \sqrt{y} = 2 \text{ から } \sqrt{y} = 2 - \sqrt{x}$$

$$x \geq 0, 2 - \sqrt{x} \geq 0 \text{ であるから, この曲線が存在する}$$

$$\text{範囲は } 0 \leq x \leq 4$$

$$\text{また, 2 曲線の方程式から } y \text{ を消去して}$$

$$\sqrt{x} + \sqrt{x^2} = 2$$

$$\text{よって } (\sqrt{x} + 2)(\sqrt{x} - 1) = 0$$

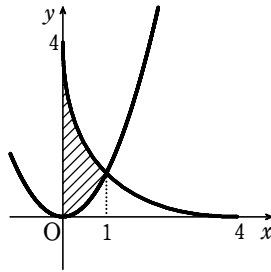
$$\text{ゆえに, 2 曲線の交点の } x \text{ 座標は } x = 1$$

$$0 \leq x \leq 1 \text{ では } x \leq 2 - \sqrt{x} \text{ であるから}$$

$$x^2 \leq (2 - \sqrt{x})^2$$

$$\text{よって, 求める面積 } S \text{ は } S = \int_0^1 \{(2 - \sqrt{x})^2 - x^2\} dx = \int_0^1 (4 - 4\sqrt{x} + x - x^2) dx$$

$$= \left[ 4x - \frac{8}{3}x\sqrt{x} + \frac{x^2}{2} - \frac{x^3}{3} \right]_0^1 = \frac{3}{2}$$



24 次の曲線と  $x$  軸で囲まれた部分の面積を求めよ。

$$(1) x = 1 - t^4, y = t - t^3 \quad (0 \leq t \leq 1)$$

$$(2) x = t + \sin t, y = 1 - \cos t \quad (0 \leq t \leq 2\pi)$$

【解答】 (1)  $\frac{8}{35}$  (2)  $\pi$

【解説】

求める面積を  $S$  とする。

$$(1) x = 1 - t^4 \text{ より } dx = -4t^3 dt$$

$$\begin{array}{c|c} x & 1 \rightarrow 0 \\ \hline t & 0 \rightarrow 1 \end{array}$$

$$0 \leq t \leq 1 \text{ のとき, } y \geq 0 \text{ であるから}$$

$$S = \int_0^1 y dx = \int_1^0 (t - t^3)(-4t^3) dt$$

$$= 4 \int_0^1 (t^4 - t^6) dt = 4 \left[ \frac{1}{5}t^5 - \frac{1}{7}t^7 \right]_0^1 = \frac{8}{35}$$

$$(2) x = t + \sin t \text{ より } dx = (1 + \cos t) dt$$

$$\begin{array}{c|c} x & 0 \rightarrow 2\pi \\ \hline t & 0 \rightarrow 2\pi \end{array}$$

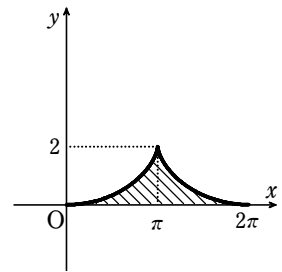
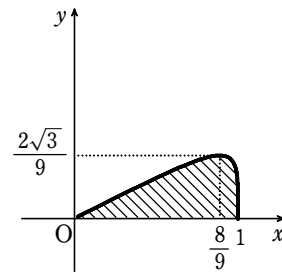
$$0 \leq t \leq 2\pi \text{ のとき, } y \geq 0 \text{ であるから}$$

$$S = \int_0^{2\pi} y dx = \int_0^{2\pi} (1 - \cos t)(1 + \cos t) dt$$

$$= \int_0^{2\pi} (1 - \cos^2 t) dt = \int_0^{2\pi} \sin^2 t dt$$

$$= \frac{1}{2} \int_0^{2\pi} (1 - \cos 2t) dt = \frac{1}{2} \left[ t - \frac{1}{2} \sin 2t \right]_0^{2\pi}$$

$$= \pi$$



25 曲線  $x = \cos^3 \theta$ ,  $y = \sin^3 \theta$  で囲まれた部分の面積を求めよ。

【解答】  $\frac{3}{8}\pi$

【解説】

$$\cos \theta, \sin \theta \text{ はともに周期 } 2\pi \text{ の周期関数であるから,}$$

$$0 \leq \theta \leq 2\pi \text{ の範囲で考えればよい。}$$

$$\text{また } x^{\frac{2}{3}} + y^{\frac{2}{3}} = \cos^2 \theta + \sin^2 \theta = 1$$

この曲線は  $x$  軸と  $y$  軸に関して対称で, 概形は右図のようになる。

よって, 求める面積を  $S$  とすると,  $S$  は第1象限の部分の面積の4倍である。

$$x \geq 0, y \geq 0 \text{ のとき}$$

$$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$$

$$x = \cos^3 \theta \text{ から}$$

$$dx = 3\cos^2 \theta \cdot (-\sin \theta) d\theta$$

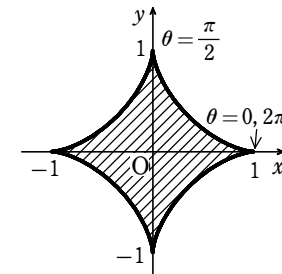
$$\text{よって } S = 4 \int_0^1 y dx = 4 \int_{\frac{\pi}{2}}^0 \sin^3 \theta \cdot (-3\cos^2 \theta \sin \theta) d\theta$$

$$= 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^4 \theta \cos^2 \theta d\theta \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$$= 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \left( \frac{1 - \cos 2\theta}{2} \right)^2 \frac{1 + \cos 2\theta}{2} d\theta = 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{1 - \cos 2\theta}{4} \cdot \frac{1 - \cos 2\theta}{2} d\theta$$

$$= 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{1 - \cos 4\theta}{8} \cdot \frac{1 - \cos 2\theta}{2} d\theta$$

$$= \frac{3}{4} \int_0^{\frac{\pi}{2}} (1 - \cos 2\theta - \cos 4\theta + \cos 4\theta \cos 2\theta) d\theta$$



$$= \frac{3}{4} \int_0^{\frac{\pi}{2}} \{1 - \cos 2\theta - \cos 4\theta + \frac{1}{2}(\cos 6\theta + \cos 2\theta)\} d\theta$$

$$= \frac{3}{4} \int_0^{\frac{\pi}{2}} \left( 1 - \frac{1}{2} \cos 2\theta - \cos 4\theta + \frac{1}{2} \cos 6\theta \right) d\theta$$

$$= \frac{3}{4} \left[ \theta - \frac{1}{4} \sin 2\theta - \frac{1}{4} \sin 4\theta + \frac{1}{12} \sin 6\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{3}{8} \pi$$

【別解】 ① 以降の計算]

$$\textcircled{1} = 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^4 \theta (1 - \sin^2 \theta) d\theta = 12 \int_0^{\frac{\pi}{2}} (\sin^4 \theta - \sin^6 \theta) d\theta$$

$$I_n = \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^n x dx, \quad I_n = \frac{n-1}{n} I_{n-2} \text{ を用いゝと}$$

$$S = 12(I_4 - I_6) = 12 \left( \frac{3}{4} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{\pi}{2} - \frac{5}{6} \cdot \frac{3}{4} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{\pi}{2} \right) = \frac{3}{8} \pi$$

26  $1 \leq a \leq e$  とする。曲線  $y = e^x - a$  と  $x$  軸,  $y$  軸および直線  $x = 1$  で囲まれた部分の面積を  $S(a)$  とする。

(1)  $S(a)$  を求めよ。

(2)  $S(a)$  の最小値とそのときの  $a$  の値を求めよ。

【解答】 (1)  $S(a) = 2a \log a - 3a + 1 + e$  (2)  $a = \sqrt{e}$  で最小値  $1 + e - 2\sqrt{e}$

【解説】

(1) 曲線  $y = e^x - a$  と  $x$  軸の交点の  $x$  座標は

$$e^x - a = 0 \text{ より } x = \log a$$

$$\text{また, } 1 \leq a \leq e \text{ より } 0 \leq \log a \leq 1$$

$$\text{よって } S(a) = \int_0^{\log a} (a - e^x) dx + \int_{\log a}^1 (e^x - a) dx$$

$$= \left[ ax - e^x \right]_0^{\log a} + \left[ e^x - ax \right]_{\log a}^1$$

$$= 2a \log a - 3a + 1 + e$$

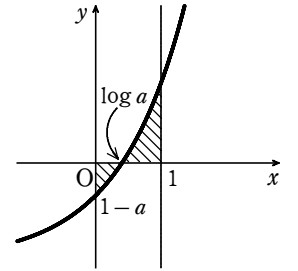
(2)  $S'(a) = 2 \log a - 1$

$$S'(a) = 0 \text{ とすると } a = \sqrt{e}$$

よって,  $S(a)$  の増減表は右のようになる。

よって,  $S(a)$  は  $a = \sqrt{e}$  で最小値をとり,

$$\text{その値は } S(\sqrt{e}) = 1 + e - 2\sqrt{e}$$



$a$	1	$\cdots$	$\sqrt{e}$	$\cdots$	$e$
$S'(a)$	$\swarrow$	$-$	0	$+$	$\searrow$
$S(a)$		$\searrow$	極小	$\swarrow$	

27  $x$  軸に平行な直線と曲線  $y = \sin x$  ( $0 \leq x \leq 3\pi$ ) が4点で交わるとき, この直線と曲線で囲まれた3つの部分の面積の和が最小となるような直線の方程式を求めよ。

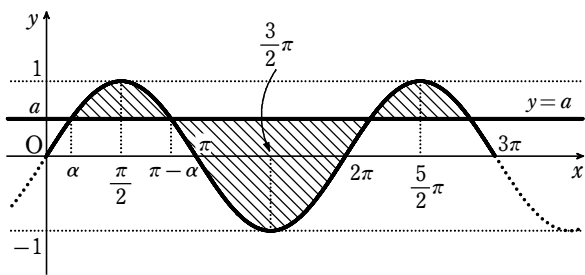
【解答】  $y = \frac{1}{2}$

【解説】

直線  $y = a$  が曲線  $y = \sin x$  ( $0 \leq x \leq 3\pi$ ) と4点で交わるのは  $0 \leq a < 1$  のときである。

最も左の交点の  $x$  座標を  $\alpha$  とすると  $a = \sin \alpha$ ,  $0 \leq \alpha < \frac{\pi}{2}$

また, 他の3つの交点の  $x$  座標は  $\pi - \alpha$ ,  $2\pi + \alpha$ ,  $3\pi - \alpha$  である。



図形は直線  $x = \frac{3}{2}\pi$  に関して対称であるから、面積の和を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= 2 \int_{\alpha}^{\pi-\alpha} (\sin x - a) dx + 2 \int_{\pi-\alpha}^{\frac{3}{2}\pi} (a - \sin x) dx \\ &= 2 \left[ -\cos x - ax \right]_{\alpha}^{\pi-\alpha} + 2 \left[ ax + \cos x \right]_{\pi-\alpha}^{\frac{3}{2}\pi} \\ &= 6\cos\alpha + (6\alpha - \pi)a = 6\cos\alpha + (6\alpha - \pi)\sin\alpha \quad (a = \sin\alpha \text{ から}) \end{aligned}$$

また  $\frac{dS}{d\alpha} = (6\alpha - \pi)\cos\alpha$

$0 \leq \alpha < \frac{\pi}{2}$  であるから  $\cos\alpha > 0$

よって、 $\frac{dS}{d\alpha} = 0$  とすると  $\alpha = \frac{\pi}{6}$

$S$  の増減表は右のようになる。

よって、 $S$  は  $\alpha = \frac{\pi}{6}$  で最小になる。

このとき  $a = \sin \frac{\pi}{6} = \frac{1}{2}$

したがって、求める直線の方程式は  $y = \frac{1}{2}$

$\alpha$	0	...	$\frac{\pi}{6}$	...	$\frac{\pi}{2}$
$\frac{dS}{d\alpha}$	/	-	0	+	/
$S$		↘	極小	↗	

28 曲線  $y = e^{-x}$  上で  $x$  座標が  $n$  の点を  $P_n$  とし、線分  $P_{n-1}P_n$  と曲線  $y = e^{-x}$  で囲まれた部分の面積を  $S_n$  とするとき、次の無限級数の和を求めよ。

$$S = S_1 + S_2 + S_3 + \cdots + S_n + \cdots$$

解答  $\frac{3-e}{2(e-1)}$

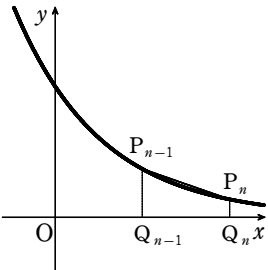
解説

$P_{n-1}$ ,  $P_n$  から  $x$  軸へ下ろした垂線を、それぞれ  $P_{n-1}Q_{n-1}$ ,  $P_nQ_n$  とすると

$$\begin{aligned} S_n &= (\text{台形 } P_{n-1}P_nQ_nQ_{n-1}) - \int_{n-1}^n e^{-x} dx \\ &= \frac{1}{2}(e^{-n+1} + e^{-n}) \cdot 1 + \left[ e^{-x} \right]_{n-1}^n \\ &= \frac{1}{2}(e^{-n+1} + e^{-n}) + (e^{-n} - e^{-n+1}) \\ &= \frac{1}{2}(3e^{-n} - e^{-n+1}) = \frac{3-e}{2e} \left( \frac{1}{e} \right)^{n-1} \end{aligned}$$

よって、 $S$  は初項  $\frac{3-e}{2e}$ 、公比  $\frac{1}{e}$  の無限等比級数の和であるから

$$S = \frac{3-e}{2e} \cdot \frac{1}{1-\frac{1}{e}} = \frac{3-e}{2(e-1)}$$



29  $a$  を正の実数とする。2つの曲線  $C_1: y = ax^3$  ( $x \geq 0$ ),  $C_2: y = x \log x$  ( $x \geq 1$ ) がある点  $P$  を共有し、 $P$  におけるそれぞれの接線が一致している。

- 点  $P$  の座標と  $a$  を求めよ。
- 曲線  $C_1$  と  $C_2$  は  $P$  以外に共有点をもたないことを示せ。
- 曲線  $C_1$ ,  $C_2$ , および  $x$  軸で囲まれた図形の面積  $S$  を求めよ。

解答 (1)  $P(\sqrt{e}, \frac{\sqrt{e}}{2})$ ,  $a = \frac{1}{2e}$  (2) 略 (3)  $\frac{e}{8} - \frac{1}{4}$

解説

(1)  $f(x) = ax^3$ ,  $g(x) = x \log x$  とし、点  $P$  の  $x$  座標を  $t$  ( $t \geq 1$ ) とする。

このとき  $f'(x) = 3ax^2$ ,  $g'(x) = \log x + 1$

点  $P$  に関する条件から  $\begin{cases} f(t) = g(t) \\ f'(t) = g'(t) \end{cases}$

すなわち  $\begin{cases} at^3 = t \log t & \cdots \cdots \text{①} \\ 3at^2 = \log t + 1 & \cdots \cdots \text{②} \end{cases}$

①  $\times 3 - \text{②} \times t$  から  $0 = 2t \log t - t$

$t \geq 1$  であるから  $2 \log t = 1$

よって  $t = \sqrt{e}$

$g(\sqrt{e}) = \frac{\sqrt{e}}{2}$  から、点  $P$  の座標は  $(\sqrt{e}, \frac{\sqrt{e}}{2})$

また、① より  $a(\sqrt{e})^3 = \frac{\sqrt{e}}{2}$

よって  $a = \frac{1}{2e}$

(2)  $h(x) = f(x) - g(x)$  とすると、(1) から

$$h(x) = \frac{1}{2e}x^3 - x \log x = \frac{1}{2e}x(x^2 - 2e \log x)$$

ここで、 $k(x) = x^2 - 2e \log x$  とすると

$$k'(x) = 2x - \frac{2e}{x} = \frac{2(x^2 - e)}{x}$$

$x > 1$  において  $k'(x) = 0$  とすると  $x = \sqrt{e}$

ゆえに、 $x \geq 1$  における  $k(x)$  の増減表は次のようになる。

$x$	1	...	$\sqrt{e}$	...
$k'(x)$	/	-	0	+
$k(x)$	1	↘	極小	↗

よって、 $k(x)$  は  $x = \sqrt{e}$  で極小かつ最小で、 $k(\sqrt{e}) = 0$  であるから、 $x \geq 1$  で  $k(x) \geq 0$  が成り立ち、 $x = \sqrt{e}$  のときのみ  $k(x) = 0$  となる。

$x \geq 1$  において  $\frac{1}{2e}x > 0$  であるから、 $h(x)$  も  $x \geq 1$  で  $h(x) \geq 0$  が成り立ち、 $x = \sqrt{e}$  のときのみ  $h(x) = 0$  となる。

したがって、 $1 \leq x < \sqrt{e}$ ,  $\sqrt{e} < x$  で  $f(x) > g(x)$  が成り立ち、2 曲線  $C_1$ ,  $C_2$  は点  $P$  以外に共有点をもたない。

(3)  $x \geq 1$  で  $g'(x) = \log x + 1 > 0$

ゆえに、 $x \geq 1$  で  $g(x)$  は単調に増加する。

よって、2 曲線  $C_1$ ,  $C_2$  の概形は右の図のようになり、求める面積  $S$  は斜線部分の面積である。

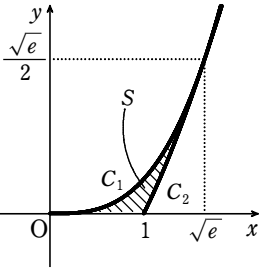
$$S = \int_0^{\sqrt{e}} \frac{1}{2e}x^3 dx - \int_1^{\sqrt{e}} x \log x dx$$

ここで

$$\int_0^{\sqrt{e}} \frac{1}{2e}x^3 dx = \left[ \frac{1}{8e}x^4 \right]_0^{\sqrt{e}} = \frac{e}{8}$$

$$\int_1^{\sqrt{e}} x \log x dx = \left[ \frac{1}{2}x^2 \log x \right]_1^{\sqrt{e}} - \int_1^{\sqrt{e}} \frac{1}{2}x^2 \cdot \frac{1}{x} dx = \frac{e}{4} - \left[ \frac{1}{4}x^2 \right]_1^{\sqrt{e}} = \frac{1}{4}$$

よって  $S = \frac{e}{8} - \frac{1}{4}$



30 媒介変数  $t$  を用いて  $x = t^2$ ,  $y = t^3$  と表される曲線を  $C$  とする。ただし、 $t$  は実数全体を動くとする。また、実数  $a$  ( $a \neq 0$ ) に対して、点  $(a^2, a^3)$  における  $C$  の接線を  $\ell_a$  とする。

- $\ell_a$  の方程式を求めよ。
- 曲線  $C$  の  $0 \leq t \leq 1$  に対応する部分の長さを求めよ。
- 曲線  $C$  と直線  $\ell_1$  で囲まれた図形の面積を求めよ。
- 曲線  $C$  と直線  $\ell_1$  で囲まれた図形を、 $y$  軸の周りに 1 回転させてできる回転体の体積を求めよ。

解答 (1)  $y = \frac{3}{2}ax - \frac{1}{2}a^3$  (2)  $\frac{13\sqrt{13}-8}{27}$  (3)  $\frac{27}{320}$  (4)  $\frac{27}{448}\pi$

解説

(1)  $x = t^2$ ,  $y = t^3$  から  $\frac{dx}{dt} = 2t$ ,  $\frac{dy}{dt} = 3t^2$

よって、 $t \neq 0$  のとき  $\frac{dy}{dx} = \frac{\frac{dy}{dt}}{\frac{dx}{dt}} = \frac{3t^2}{2t} = \frac{3}{2}t$

$x = a^2$ ,  $y = a^3$  のとき  $t = a$

ゆえに、接線  $\ell_a$  の方程式は  $y - a^3 = \frac{3}{2}a(x - a^2)$

すなわち  $y = \frac{3}{2}ax - \frac{1}{2}a^3$

(2) 求める長さを  $L$  とすると

$$\begin{aligned} L &= \int_0^1 \sqrt{(2t)^2 + (3t^2)^2} dt = \int_0^1 \sqrt{t^2(4 + 9t^2)} dt \\ &= \int_0^1 t \sqrt{4 + 9t^2} dt = \int_0^1 \sqrt{4 + 9t^2} \cdot \frac{1}{18}(4 + 9t^2)' dt \\ &= \frac{1}{18} \left[ \frac{2}{3}(4 + 9t^2)^{\frac{3}{2}} \right]_0^1 = \frac{13\sqrt{13}-8}{27} \end{aligned}$$

(3)  $x$ ,  $y$  の増減表は右のようになる。

また、接線  $\ell_1$  の方程式は  $y = \frac{3}{2}x - \frac{1}{2}$

これに  $x = t^2$ ,  $y = t^3$  を代入すると  $t^3 = \frac{3}{2}t^2 - \frac{1}{2}$

よって  $2t^3 - 3t^2 + 1 = 0$

すなわち  $(t-1)^2(2t+1) = 0$

ゆえに  $t = 1, -\frac{1}{2}$

$t$	...	0	...
$\frac{dx}{dt}$	-	0	+
$x$	←	0	→
$\frac{dy}{dt}$	+	0	+
$y$	↑	0	↑



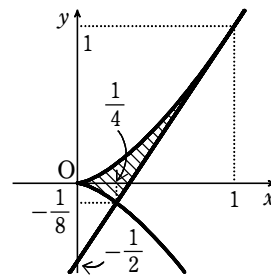
したがって、曲線  $C$  と直線  $\ell_1$  の共有点の座標は  $(1, 1), \left(\frac{1}{4}, -\frac{1}{8}\right)$

よって、曲線  $C$  と直線  $\ell_1$  の位置関係は右の図のように

なり、求める面積は図の斜線部分の面積である。

求める面積を  $S$  とすると

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \cdot \left(\frac{1}{4} + 1\right) \cdot \left\{1 - \left(-\frac{1}{8}\right)\right\} - \int_{-\frac{1}{8}}^1 x \, dy \\ &= \frac{45}{64} - \int_{-\frac{1}{2}}^1 t^2 \cdot 3t^2 \, dt \\ &= \frac{45}{64} - \int_{-\frac{1}{2}}^1 3t^4 \, dt = \frac{45}{64} - \left[\frac{3}{5}t^5\right]_{-\frac{1}{2}}^1 \\ &= \frac{45}{64} - \left\{\frac{3}{5} - \left(-\frac{3}{160}\right)\right\} = \frac{27}{320} \end{aligned}$$



(4) 求める体積を  $V$  とすると

$$\begin{aligned} V &= \frac{1}{3}\pi \cdot 1^2 \cdot \left\{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)\right\} - \frac{1}{3}\pi \cdot \left(\frac{1}{4}\right)^2 \left\{-\frac{1}{8} - \left(-\frac{1}{2}\right)\right\} - \pi \int_{-\frac{1}{8}}^1 x^2 \, dy \\ &= \frac{1}{3}\pi \left(\frac{3}{2} - \frac{3}{128}\right) - \pi \int_{-\frac{1}{2}}^1 t^4 \cdot 3t^2 \, dt = \frac{63}{128}\pi - \pi \int_{-\frac{1}{2}}^1 3t^6 \, dt \\ &= \frac{63}{128}\pi - \pi \left[\frac{3}{7}t^7\right]_{-\frac{1}{2}}^1 = \frac{63}{128}\pi - \frac{3}{7}\pi \left\{1 - \left(-\frac{1}{128}\right)\right\} \\ &= \frac{27}{448}\pi \end{aligned}$$

[31] 次の2曲線で囲まれた部分の面積の和が、最小となるように定数  $k$  の値を定めよ。ただし、 $0 \leq k \leq \pi$  とする。

$$y = x \sin x, \quad y = k \sin x \quad (0 \leq x \leq \pi)$$

**解答**  $k = \frac{\pi}{2}$

**解説**

$0 \leq x \leq k$  のとき  $k \sin x \geq x \sin x$

$k \leq x \leq \pi$  のとき  $k \sin x \leq x \sin x$

よって、2曲線で囲まれた部分の面積の和を  $S$  と

すると

$$\begin{aligned} S &= \int_0^k (k \sin x - x \sin x) \, dx \\ &\quad + \int_k^\pi (x \sin x - k \sin x) \, dx \quad \dots\dots ① \end{aligned}$$

ここで

$$\begin{aligned} \int x \sin x \, dx &= \int x(-\cos x)' \, dx \\ &= -x \cos x + \int \cos x \, dx \\ &= -x \cos x + \sin x + C \end{aligned}$$

したがって、①から

$$\begin{aligned} S &= \left[-k \cos x + x \cos x - \sin x\right]_0^k + \left[-x \cos x + \sin x + k \cos x\right]_k^\pi \\ &= (-\sin k + k) + (\pi - k - \sin k) \\ &= \pi - 2 \sin k \end{aligned}$$

ゆえに、 $S$  を最小にする  $k$  の値は  $k = \frac{\pi}{2}$

